

スピנקリーン遠心分離浄油カート

SPC1000/OCB-C



米国 Fluid Power Energy 社製スピנקリーン遠心分離機を組み込んだ

これまでにないユニークな浄油装置です！

● メンテナンスが容易

● ランニングコスト・ゼロ

● 故障リスク修理コストが低い



一般的なモーター回転方式ではなく、ポンプで送液される0.5~0.65MPa前後の液圧で内蔵ボウルが高速回転し、強力な遠心力で油中に含まれる微細な粒子系コンタミや酸化生成物を新油レベルにまで分離除去します。

また、ブッシングも油中で摺動し、常に潤滑された状況下で運転されている為、遠心分離機につきまとう故障リスクが非常に低く、安心して新規導入いただけます。

スピנקリーン遠心分離機は油を循環させながら段階的に浄油を行います。実際のオイルクリーン度によりますが、10パス程度が浄油完了の目安となります。複数以上の装置油タンクに対しても、本機一台で油量に合わせて浄油時間を個別に設定し、計画的な浄油作業を順次行う事が可能となります。

● 電源操作パネル



・連続運転 / 自動 OFF 運転切替

※オプションで油中パーティクルカウンター
PC9000の設定も可能

● 仕様・主装備

● 回転数：4000rpm@0.65MPa

● 流量：70L/分@0.65MPa

● リリーフ弁内蔵（設定圧 0.6MPa）

● サイズ：1270(H) x 500(W) x 900(D) mm

● 排出用ドレインバルブ付

● デジタル圧力計・真空計付

● ミニメス・テストポイント（オイルサンプリング / パーティクルカウンター設置用）

● 電源：3相 200V

● 消費電力：3.7kW

● 重量：150kg

● モーター保護回路内蔵

● コンプレッサー内蔵

● 保護用ストレーナー付